



ACCENTUM Open

True Wireless ステレオイヤホンを開く

型番：OTW1、OTW1 R、OTW1 L、OTW1 C



取扱説明書

検索機能、ナビゲーション（左）、または次のリンクを使用します：

「Start」

“製品概要”

“はじめに”

“イヤホンの使用”

“よくある質問 / 問題が発生した場合 ...”

“仕様”

Sonova Consumer Hearing GmbH

Am Labor 1

30900 Wedemark

Germany

www.sennheiser-hearing.com

バージョン：03/25 A01

安全に関する重要な注意事項



- ▷ 製品をお使いになる前に、本取扱説明書をよくお読みください。
- ▷ 製品を第三者に渡す場合は、必ず本取扱説明書も一緒に渡してください。
- ▷ 明らかに不良品と思われる場合や、大きな異音（ヒューヒュー、ピーピー）がする場合は使用しないでください。
- ▷ 本製品は、必ず Bluetooth® ワイヤレス通信が可能な環境でご使用ください。

健康被害と事故の防止

- ▷ 大音量での使用は避けてください。イヤホンを大音量で長時間使用した場合、聴力に長期的な悪影響を与えることがあります。Sennheiser イヤホンは中・低音量の場合に特に優れた音質を再現します。 
- ▷ イヤホンを耳の奥まで装着しないでください。常にゆっくりと慎重に耳からイヤホンを取り外してください。
- ▷ 本製品は永久磁場を発生するため、心臓ペースメーカーや植込み型除細動器、そのほかに移植された装置と干渉する可能性があります。磁力のある製品部分（イヤホンおよび充電ケース）と、心臓ペースメーカーまたは植込み型除細動器、そのほかに移植された装置から 10 cm 以上離してご使用ください。 
- ▷ 事故防止のため、製品、アクセサリ、および梱包材を子どもやペットの手が届く場所に置かないでください。誤飲および窒息の危険
- ▷ 道路上など、特別な注意が必要な環境では製品を使用しないでください。

製品の損傷や誤動作の防止

- ▷ 腐食や変形を防止するため、製品は常に乾燥した状態に保ち、極度の高温の場所（ヘアドライヤーやヒーターのそば、直射日光の下など）に置かないでください。正常な動作時温度は 0°C ~ 40°C/32°F ~ 104°F です。
- ▷ 液体に浸した状態では使用しないでください。
- ▷ Sonova Consumer Hearing が提供または推奨する付属品、アクセサリ、スペア部品のみを使用してください。
- ▷ 汚れを取り除く際には乾いた柔らかい布を使用してください。

リチウム充電式バッテリーの安全上の注意事項



警告

乱用したり誤用したりした場合、充電式バッテリーが液漏れすることがあります。極端な場合には以下を招くおそれがあります。

- 爆発
- 熱および出火
- 煙および / またはガスの発生
- 健康および / または環境への損害

	Sonova Consumer Hearing が推奨する充電式バッテリーおよび充電器のみをご使用ください。
	充電中は、製品 / 充電式バッテリーを放置しないでください。
	本製品 / 充電式バッテリーの充電は、周囲温度が 5°C ~ 35°C (41°F ~ 95°F) の場所で行ってください。また、燃えやすい物の近くで充電しないでください。
	製品 / 充電式バッテリーを湿気の多い環境で充電しないでください。充電ソケットに湿気や汚染物質が混入しないようにしてください。
	製品 / 充電式バッテリーを 70°C/158°F 以上に加熱しないでください。日光の当たる場所は避けてください。また、製品 / 充電式バッテリーを火中に投げないでください。
	充電式バッテリーを装着した製品は、使用後にスイッチをオフにしてください。
	製品 / 充電式バッテリーを長期間使用しない場合は、定期的に充電してください (約 3 ヶ月ごと)。
	本製品にはコイン充電式バッテリーが含まれています。本製品 / コイン充電式バッテリーを飲み込んだ、または体内に入ったと思われる場合は、直ちに医師の手当てを受けてください。
	電源に接続しているときは、製品、コイン充電式バッテリー、充電器、充電ケーブルに長時間皮膚が触れないようにしてください。これらの部品は充電中に発熱し、皮膚に炎症を起こすことがあります。
	充電式バッテリーが内蔵されている製品に不具合があり廃棄する場合は、指定の回収場所で処分するか、専門業者に返却してリサイクルしてください。

イヤホンの保護等級に関する注意事項

このイヤホンは、IPX4 の浸水保護等級を備えています。つまり、水の浸入から保護されています (国際保護マーク (IP コード)、IEC 規格 60529 による保護等級、実験室条件下でのテスト)。

このイヤホンは、例えば雨の中でも使用できます。しかし、水に浸したり、シャワーを浴びたりすることには適していません。常時湿っている / 濡れている場合、浸入防止機能が低下し、製品が損傷する可能性があります。

- ▷ 濡れたイヤホンを充電しないでください。濡れたイヤホンは乾いた布で完全に乾かしてから充電してください。

充電ケースは防滴仕様ではありません。

- ▷ 液体に浸した状態では使用しないでください。
- ▷ 充電ケースは常に濡らさないようにしてください。
- ▷ 充電ソケットに湿気や汚染物質が混入しないようにしてください。
- ▷ USB-IF 認証を受けた高品質の USB 充電ケーブルのみを使用してください。

充電ケースが湿ったり濡れたりした場合：

- ▷ 充電ケースを乾いた布で完全に拭いてください。
- ▷ 充電ケースを室温で 24 時間以上乾燥させてから、再度使用および充電してください。
- ▷ 製品に明らかな欠陥がある場合は、使用を続けしないでください。

使用目的 / 責任

このヘッドフォンは Bluetooth 対応デバイスのアクセサリとして設計されています。Bluetooth ワイヤレス技術による音楽再生や通話などのワイヤレスオーディオ通信を目的としています。

関連する製品説明書に記載のない用途に本製品を使用することは、不適切な使用とみなされます。

本製品および本製品の付属品 / アクセサリを誤用したり不適切に使用した結果として生じる損害について、Sonova Consumer Hearing GmbH は責任を負いません。Sonova Consumer Hearing GmbH は、USB 仕様に適合しない USB デバイスに対する損害について責任を負いません。

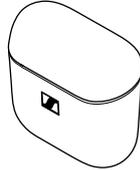
Sonova Consumer Hearing GmbH は、充電式バッテリーが切れた、または劣化したこと、あるいは Bluetooth の伝送範囲の超過により生じる接続障害に対して責任を負いません。

本製品の操作を開始する前に、各国の規制についてご確認ください。

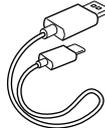
パッケージの内容



右耳用イヤホン R (モデル: OTW1 R)、
左耳用イヤホン L (モデル: OTW1 L)



イヤホン用の内蔵充電式バッテリー付き充電ケース
(モデル: OTW1 C) (イヤホン用内蔵充電式バッテ
リー)



USB C 付き USB 充電ケーブルおよび
USB A コネクタ、約 0.4 m



クイックガイド



安全に関する注意事項



コンプライアンスシート

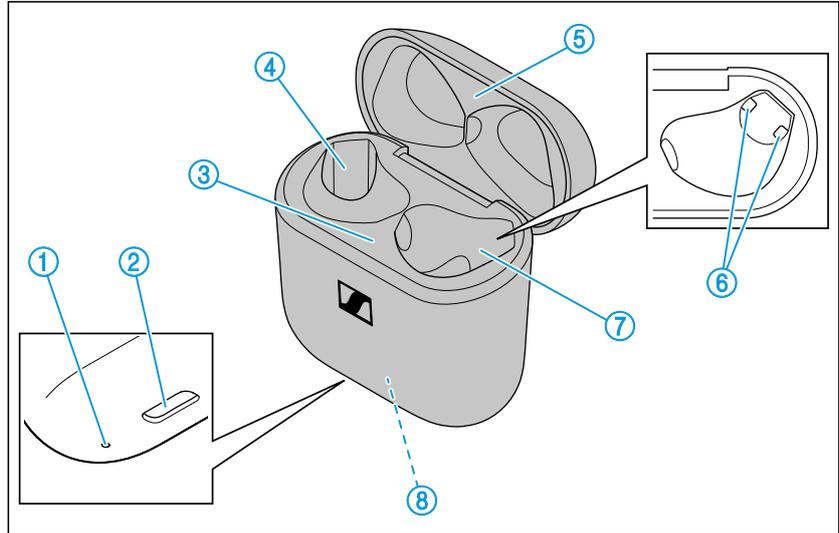
オンラインで検索できるもの：

- 詳細な取扱説明書と追加情報
(www.sennheiser-hearing.com/download)
- オンラインで購入するか、お近くの Sonova Consumer Hearing
パートナーに問い合わせるオプション：
www.sennheiser-hearing.com/service-support

製品概要

充電ケース

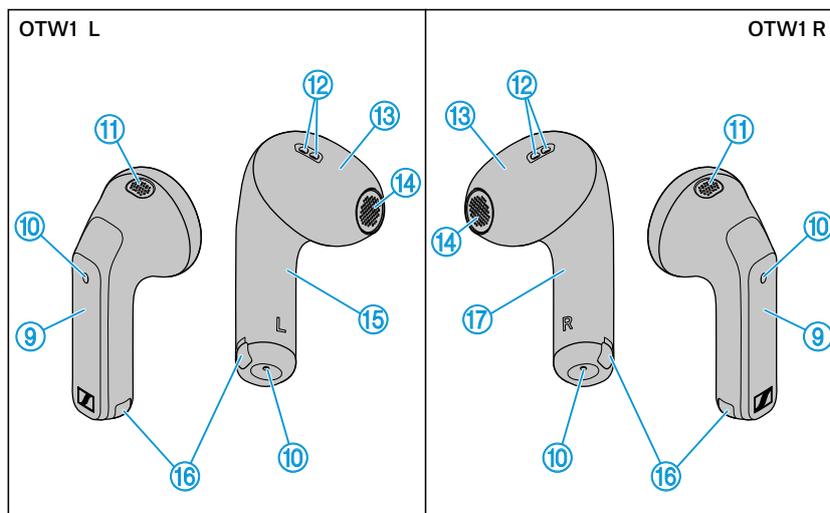
型番：OTW1 C



- ① LED ディスプレイ
充電ケースの充電式バッテリーまたはイヤホン（充電ケースに装着時）の充電プロセス / 充電状態を表示する
- ② 充電式バッテリーを充電するための USB C コネクタ用入力
- ③ ボトムクレードル
- ④ 左イヤホン用充電コンパートメント L
- ⑤ トップクレードル
- ⑥ 充電コンタクト
- ⑦ 右イヤホン用充電コンパートメント R
- ⑧ 外出先でイヤホンを充電できる内蔵充電式バッテリー

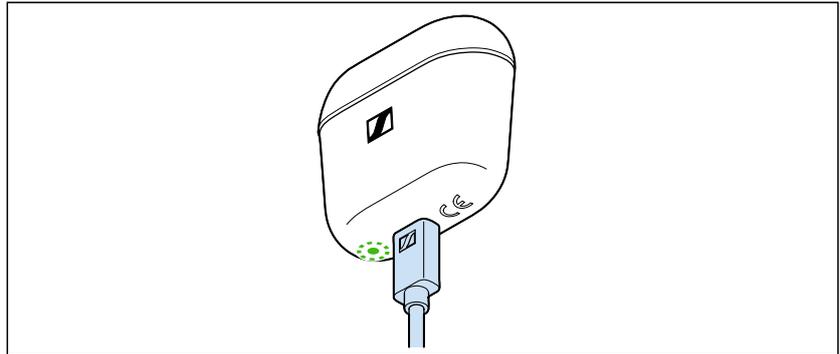
イヤホン

型番：OTW1 R および OTW1 L



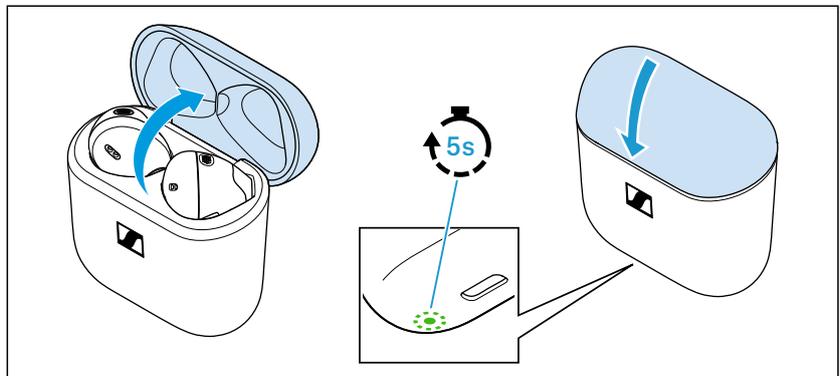
- ⑨ タッチコントロールパネル
- ⑩ ビームフォーミングノイズ低減用マイク
- ⑪ アコースティックリアベンチレーション
- ⑫ アコースティックフロントベンチレーション
- ⑬ 内蔵充電式バッテリー
- ⑭ スピーカー
- ⑮ 左イヤホン L
- ⑯ 充電コンタクト
- ⑰ 右イヤホン R

充電ケースの LED ディスプレイの概要



USB ケーブルが充電ケースの USB ソケットに接続されると、充電ケースの LED が充電プロセスを常時表示します。

LED		充電ケース（イヤホンを装着した状態）	充電ケース（イヤホンを装着していない状態）
	黄色に点滅	イヤホンと充電ケースは充電中です。	充電ケースは充電中です。
	緑色に点灯	イヤホンと充電ケースはフル充電されています。	充電ケースは完全に充電されています。
	赤く点滅	少なくとも 1 つのイヤホンに充電エラー / バッテリーエラー (see page 25) があります。	充電ケースに充電エラー / バッテリーエラー (see page 25) があります。



USB ケーブルが接続されていない状態で充電ケースの蓋を開けると、充電ケースの LED に充電状態またはイヤホンの充電中が表示されます。充電ケースの蓋を閉めると、LED ディスプレイは 5 秒後に消灯します。

LED		充電ケース（イヤホンを装着した状態）	充電ケース（イヤホンを装着していない状態）
	緑色に点灯	イヤホンは完全に充電され、充電ケースは 50% 以上充電されています。	充電ケースは 50% 以上充電されています。

LED		充電ケース（イヤホンを装着した状態）	充電ケース（イヤホンを装着していない状態）
	黄色に点滅	イヤホンは充電ケースの充電式バッテリーで充電されています。	-
	黄色に点灯	イヤホンは完全に充電され、充電ケースは50%以下充電されています。	充電ケースは50%以下充電されています。
	赤色に点灯	イヤホンと充電ケースの充電式バッテリーがほとんど空です。	充電ケースの充電式バッテリーはほとんど空です。
	赤く点滅	少なくとも1つのイヤホンに充電エラー/バッテリーエラー (see page 25) があります。	充電ケースに充電エラー/バッテリーエラー (see page 25) があります。

i LED ディスプレイが点灯しない場合

- イヤホンと充電ケースの接点 (see page 24) を清掃してください。
- 充電ケースとイヤホンの充電式バッテリーを、LED ディスプレイが再び点灯するまで (少なくとも 30 分) 充電します (see page 14)。

信号音のプロンプトに関する注意事項

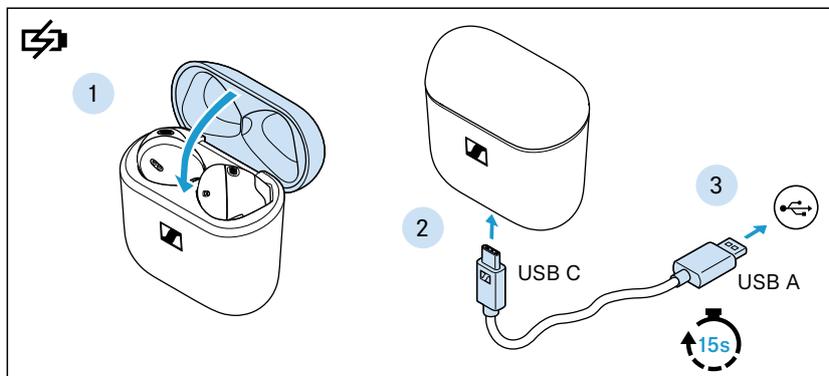
イヤホンはイベントに応じた信号音や着信音を出力します（表はいくつかの例を示しています）。

イヤホンのタッチコントロールパネルをタップした場合、対応する信号音のプロンプトがフィードバックとして聞こえます。

信号音のプロンプト	意味
「電源オフ」 2つの信号音の下降音列	イヤホンの電源が切れます。
「ペアリング成功」 / 「接続済み」 2つの信号音の上昇音列	Bluetoothのペアリングに成功しました。イヤホンはBluetooth経由で接続されています。
「接続なし」 2つの信号音の下降音列	イヤホンがBluetooth経由で接続できない、またはイヤホンがBluetooth接続を失いました。
「ペアリング」 短く繰り返されるメロディー	イヤホンがBluetoothペアリングモードになっています。
「ペアリング失敗」 エラー信号音	Bluetoothのペアリングに失敗しました。
「低バッテリー」 3つの信号音の音列	充電式バッテリーの残量がほとんどありません。充電式バッテリーを充電します。
「最小音量」 2つの高音のクイック音列	音量を最小にします。
「最大音量」 2つの高音のクイック音列	音量を最大にします。
「通話」 着信音	電話がかかってきます。
2秒ごとのノック信号音	通話中に電話がかかってきます。
4つの信号音の下降音列	インイヤー検出が無効になっています。
4つの信号音の上昇音列	インイヤー検出が有効になっています。

はじめに

1. イヤホンと充電ケースのウェイクアップおよび充電式バッテリーの充電



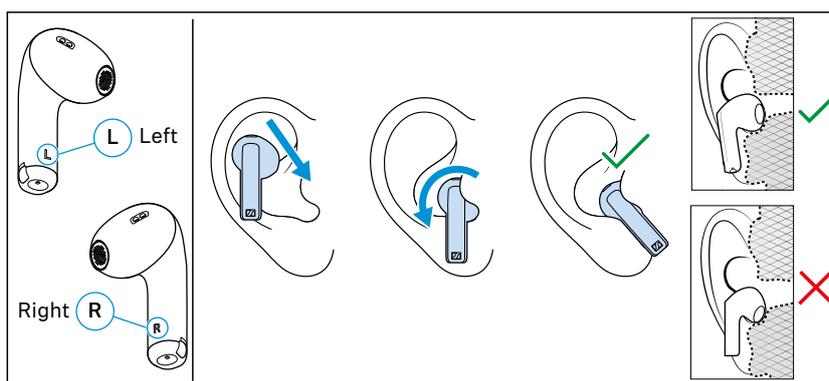
納品時には、イヤホンと充電ケースの充電式バッテリーはスリープモードになっており、USB 電源に一度接続することでウェイクアップする必要があります。

1. イヤホンを充電ケースに装着し、充電ケースの蓋を閉じます。
2. USB C ケーブルを充電ケースに接続します。
3. ケーブルを USB 電源（see page 14）に接続し、充電式バッテリーを 15 秒以上充電します。
イヤホンと充電ケースが起動し、充電式バッテリーを充電中です。
これでイヤホンの使用準備は完了です。

i 初めて使用する前には、イヤホンと充電ケースを中断することなく完全な充電サイクルで充電することを推奨します。

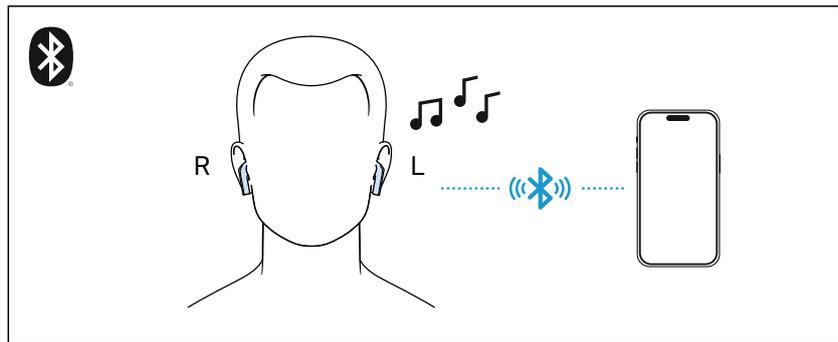
2. 両耳にイヤホンを装着

イヤホンを耳に正しくフィットさせることで、最高の音質、通話音質、快適な装着感が得られます。



- ▷ 右のイヤホンを右耳に、左のイヤホンを左耳に装着します。
- ▷ ステムが下を向くように、イヤホンをまっすぐ耳に装着します。
- ▷ イヤホンが耳に心地よくぴったりと収まるまで、ステムが口の方を向くように、耳の中でイヤホンを少しねじります。

3. イヤホンを Bluetooth デバイスに接続

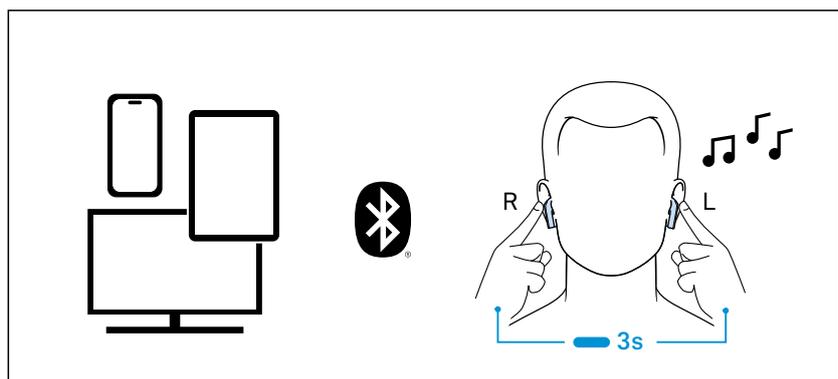


初回充電後に初めて充電ケースからイヤホンを取り出すと、自動的に Bluetooth ペアリングモードに切り替わります。イヤホンがまだどの Bluetooth デバイスともペアリングされていない場合（ペアリングリストが空）、ペアリングモードは永久に起動したままです。

イヤホンがペアリングモードになるとすぐに、短い繰り返しのメロディーが聞こえます。

- ▷ イヤホンを Bluetooth 経由でスマートフォンに接続してください (see page 16)。

4. 追加の Bluetooth デバイスの接続



- ▷ 必要であれば、イヤホンを Bluetooth (see page 16) 経由で追加のデバイスに接続します。

イヤホンは、最大 8 台までペアリングした Bluetooth デバイスの接続プロファイルを保存できます。

イヤホンは同時に 2 つの異なる Bluetooth デバイスと Bluetooth 接続することができます。音声再生は一度に 1 つのデバイスからのみ可能です。

イヤホンの使用

充電式バッテリー、充電方法、初回使用に関する情報

イヤホンと充電ケースにはそれぞれ充電式バッテリーが内蔵されています。

充電式バッテリーを充電するには、付属の USB ケーブルを使用します。

充電にはイヤホンを充電ケースに装着する必要があります。そのため、外出先でもイヤホンを常に安全に保管し、充電することができます。

納品時には、イヤホンと充電ケースの充電式バッテリーはスリープモードになっており、USB 電源に 15 秒以上接続することでウェイクアップする必要があります。充電中は充電ケースの蓋を閉めておく必要があります。

充電ケースとイヤホンの完全な充電サイクルには約 1 時間かかります。急速充電機能により、10 分の充電で約 1.5 時間の再生が可能です。充電時間は、使用する電源や周囲の温度によって異なる場合があります。

初めて使用する前には、イヤホンと充電ケースを中断することなく完全な充電サイクルで充電することを推奨します。

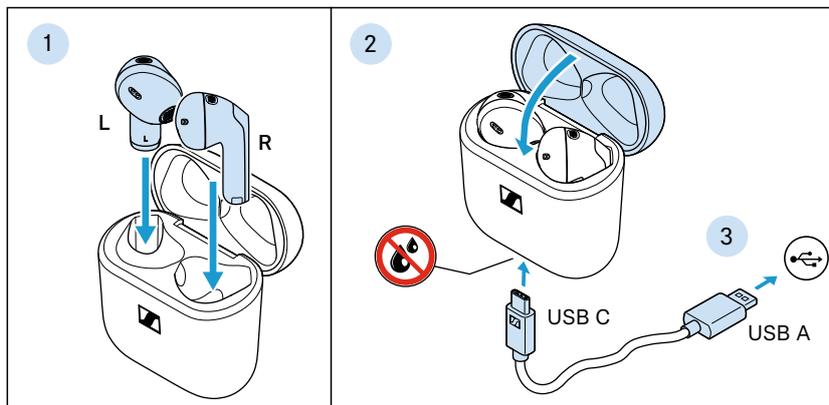
電源に接続した USB ケーブルを充電ケースに接続した場合、充電ケースの充電式バッテリーが充電されます。イヤホンが充電ケースに装着された場合、充電式バッテリーも同時に充電されます。充電ケースの LED ディスプレイには充電中 (see page 8) が表示されます。

イヤホンの充電式バッテリーの充電状態が危険なレベルまで低下した場合、3 つの信号音の音列が聞こえます。

充電ケースの充電式バッテリーの充電状態は、充電ケース (see page 8) の LED ディスプレイで表示されます。

寿命終了時には、内蔵充電式バッテリーのある製品は、通常のごみとは別に廃棄する必要があります。詳細はこちらで確認してください。see page 31。

USB ケーブルを使って充電式バッテリーを充電する



- わずかな磁気の抵抗に打ち勝って充電ケースを開け、左のイヤホンを左の充電コンパートメントに、右のイヤホンを右の充電コンパートメントに装着します。
イヤホンはマグネットで充電コンパートメントに引き込まれます。
- 充電ケースの蓋を閉め、充電ソケットに湿気や汚れがないことを確認します。充電ケーブルの USB C コネクタを充電ケースの USB ソケットに接続します。
- USB A コネクタを USB 電源（別売）の対応するソケットに接続します。USB 電源が電源システムに接続されていることを確認してください。
イヤホンと充電ケースの充電式バッテリーが充電されています。
充電ケースにイヤホンが装着されていない場合は、充電ケースの充電式バッテリーのみが充電されています。
充電ケースの LED ディスプレイに充電状態が表示されます。

LED		充電ケース（イヤホンを装着した状態）	充電ケース（イヤホンを装着していない状態）
	黄色に点滅	イヤホンと充電ケースは充電中です。	充電ケースは充電中です。
	緑色に点灯	イヤホンと充電ケースはフル充電されています。	充電ケースは完全に充電されています。
	赤く点滅	少なくとも1つのイヤホンに充電エラー / バッテリーエラー (see page 25) があります。	充電ケースに充電エラー / バッテリーエラー (see page 25) があります。

- i** LED ディスプレイが点灯しない場合
- イヤホンと充電ケースの接点 (see page 24) を清掃してください。
 - 充電ケースの USB C ソケットを清掃します。
 - 充電ケースとイヤホンの充電式バッテリーを LED ディスプレイが再び点灯するまで充電します (少なくとも 30 分)。

イヤホンを Bluetooth デバイスに接続

Bluetooth ワイヤレス接続を使用するには、Bluetooth デバイスの設定で両方のデバイス（イヤホンと Bluetooth デバイス、例えばスマートフォン）を登録する必要があります。このプロセスをペアリングと呼びます。

記載の手順と異なる場合は、ご使用の Bluetooth デバイスの取扱説明書もご参照ください。

i 初期充電後、初めてイヤホンの電源を入れると、自動的に Bluetooth ペアリングモードに切り替わります。

Bluetooth ワイヤレス接続に関する情報

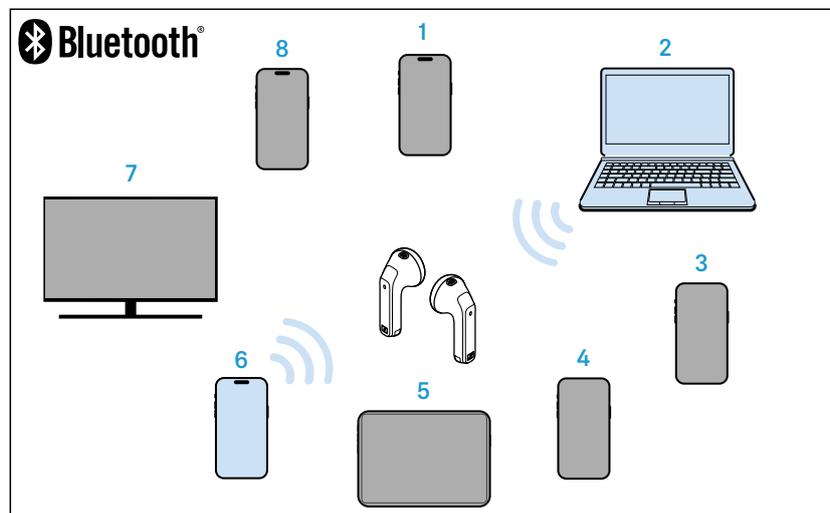
イヤホンは Bluetooth 5.3 の認証を受けています。

音源が高解像度音声符号化方式 AAC に対応している場合、音楽は自動的に高音質で再生されます。それ以外の場合、イヤホンは通常の音質（SBC）で音楽を再生します。

ペアリングされたデバイスは、電源を入れるとすぐに Bluetooth ワイヤレス接続を確立し、使用可能な状態になります。

電源を入れると、イヤホンは自動的に最後に使用した 2 つの Bluetooth デバイスとの接続を試みます。イヤホンは、最大 8 台までペアリングした Bluetooth デバイスの接続プロファイルを保存できます。音声再生は一度に 1 つのデバイスからのみ可能です。

イヤホンを 9 番目の Bluetooth デバイスとペアリングした場合、最初に接続した Bluetooth デバイスの接続プロファイルが上書きされます。後でこの Bluetooth デバイスに再度接続したい場合は、イヤホンを再度ペアリングする必要があります。

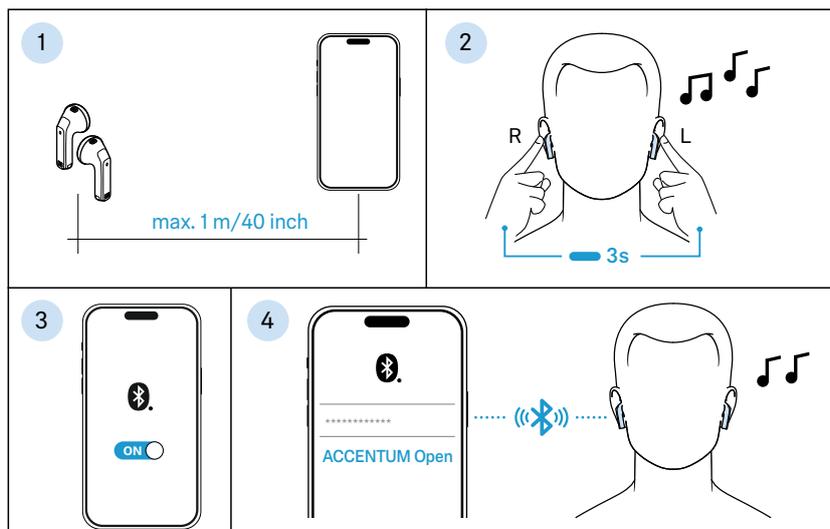


ペアリングされ接続された Bluetooth デバイス



ペアリングされた Bluetooth デバイス（現在接続されていない）

イヤホンと Bluetooth をペアリングする



1. 両方のイヤホンを充電ケースから取り出し、耳に装着します (see page 17)。イヤホンと Bluetooth デバイスの距離は 40 インチ / 1 m を超えないようにしてください。
2. 右と左のタッチコントロールパネルを同時に 3 秒間タッチし、短い反復メロディーが聞こえるまで押し続けます。
3. Bluetooth デバイスで Bluetooth を有効に設定します。
4. Bluetooth デバイスのメニューから、新しい Bluetooth デバイスの検索を開始します。
デバイスの近くにあるアクティブな Bluetooth デバイスがすべて表示されます。
Bluetooth デバイスのリストから「ACCENTUM Open」を選択します。必要な場合は、既定の PIN コード「0000」を入力します。ペアリングが成功した場合、2 つの信号音の上昇音列が聞こえます。

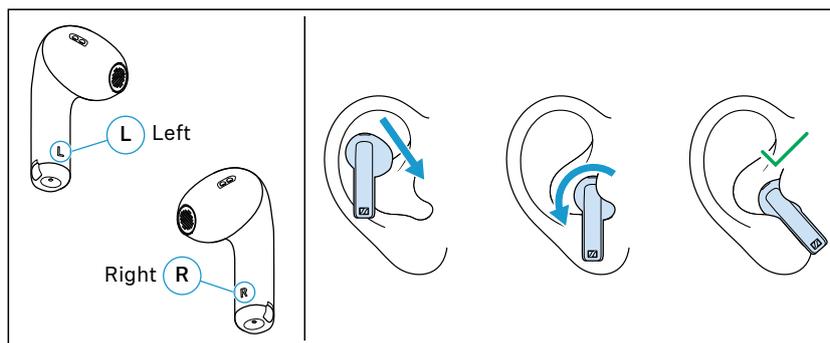
i 2 分以内に接続が確立されない場合、ペアリングモードは終了し、イヤホンはアイドルモードに切り替わります。必要に応じて、上記の手順を繰り返します。
イヤホンがどの Bluetooth デバイスともペアリングされていない場合（ペアリングリストが空）、ペアリングモードは永久に有効です。

イヤホンを Bluetooth デバイスから切断する

- ▷ Bluetooth デバイスのメニューから、イヤホンとの接続を解除します。
イヤホンが Bluetooth デバイスから切断され、2 つの信号音の下降音列が聞こえます。
別のペアリングしたデバイスがイヤホンによって検索されます。デバイスが見つからない場合、イヤホンはアイドルモードに切り替わります。

i イヤホンの Bluetooth ペアリングリストを消去したい場合は、イヤホンを工場出荷時のデフォルト設定 (see page 28) にリセットしてください。

両耳にイヤホンを装着



- ▷ 右のイヤホンを右耳に、左のイヤホンを左耳に装着します。
- ▷ ステムが下を向くように、イヤホンをまっすぐ耳に装着します。
- ▷ イヤホンが耳に心地よくぴったりと収まるまで、STEMが口の方を向くように、耳の中でイヤホンを少しねじります。

i 右または左のイヤホンは単独で使用できます。使用中に片方のイヤホンを充電ケースに装着した場合、もう片方のイヤホンで短時間の再生中断が発生する場合があります。

i スマートポーズ機能は、イヤホンを耳から外すと自動的に音楽再生を停止します (see page 19)。

イヤホンの電源を入れる

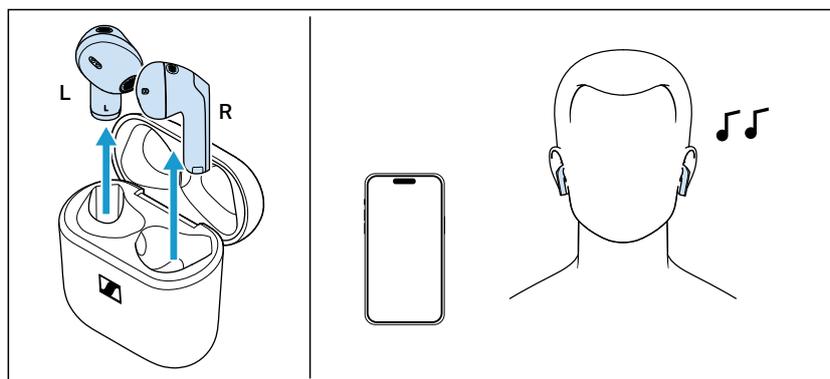


警告

大音量で聴くと危険です！

大音量で聴くと、長期的な聴覚障害につながるおそれがあります。

- ▷ 両耳にイヤホンを装着する前に、音量を小さく調節してください (see page 18)。
- ▷ 大音量にしたままヘッドフォンを装着し続けしないでください。



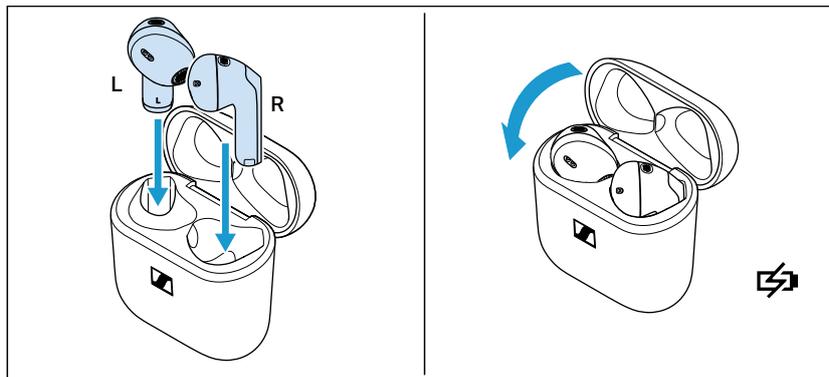
充電ケースの蓋を開けると、イヤホンの電源が自動的にオンになります。

- ▷ 充電ケースの蓋を開け、両方のイヤホンを取り出します。
- ▷ 両耳にイヤホンを装着します (see page 17)。
ペアリングされた Bluetooth デバイスが通信範囲内にある場合、イヤホンは自動的に接続を確立し、2つの信号音の上昇音列が聞こえます。

i 15 分以内にペアリングされた Bluetooth デバイスが見つからない場合、イヤホンは自動的にアイドルモードに切り替わります。

タッチコントロールパネルに 1 回触れるか、充電ケースに短時間装着することで、アイドルモードからイヤホンを起動させることができます。

イヤホンをオフにする



イヤホンの電源を明確に切る必要はありません。

- ▷ イヤホンを充電ケースに装着し、蓋を閉めると電源が切れます。イヤホンが充電ケースに装着され、充電ケースの蓋が閉じられると同時に、イヤホンのスイッチがオフになり、充電中 (see page 14) になります。

音量の調整

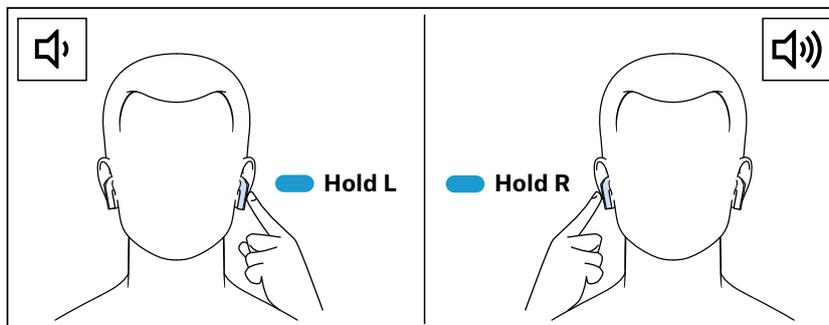


警告

大音量で聴くと危険です！

大音量で聴くと、長期的な聴覚障害につながるおそれがあります。

- ▷ イヤホンを装着したり、オーディオソースを変更したりする前に、音量を小さめに調節します。
- ▷ 大音量にしたままヘッドフォンを装着し続けしないでください。



音量を下げるには：

- ▷ 音量が小さくなるまで、左のイヤホンのタッチコントロールパネルをタッチしたままにします。

音量を上げるには：

- ▷ 音量が上がるまで右イヤホンのタッチコントロールパネルをタッチしたままにします。

最小音量または最大音量に達した場合、2 つの高音の音列が聞こえます。

i 接続された Bluetooth デバイスを使用して音量を調整することもできます。

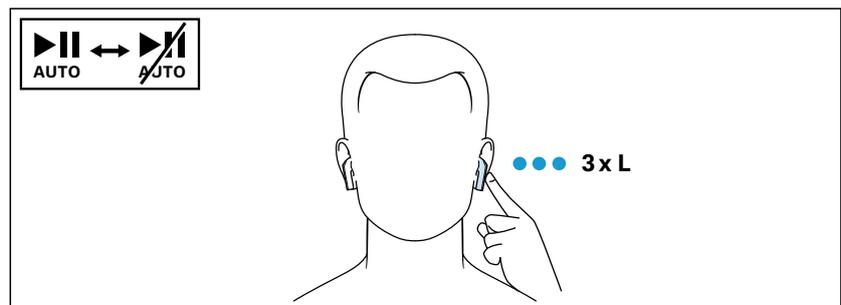
スマートポーズ機能の使用

イヤホンは、イヤホンを耳に装着しているか、外しているかを自動的に検出します。

イヤホンを耳から外すと音楽再生は一時停止し、再び装着した場合再生が継続します。3 分以上の中断があった場合、再生は自動的に開始されません。

スマートポーズ機能を無効または有効にします。

- ▷ 左のイヤホンのタッチコントロールパネルを 3 回タップします。

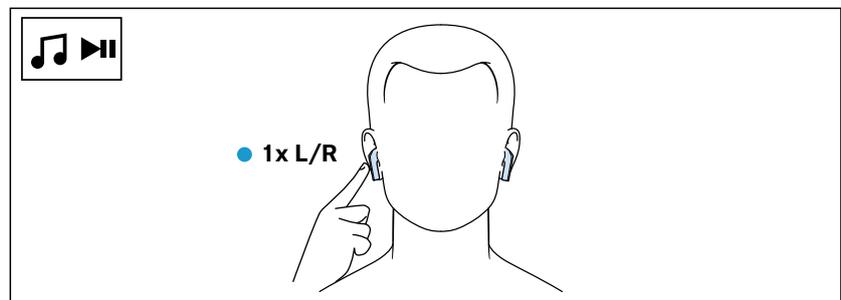


音楽再生のコントロール

音楽再生機能は、イヤホンと Bluetooth デバイスが接続されている場合にのみ使用できます。スマートフォンまたは音楽プレーヤーによっては、一部の機能がサポートされていない場合があります。

楽曲の再生 / 停止

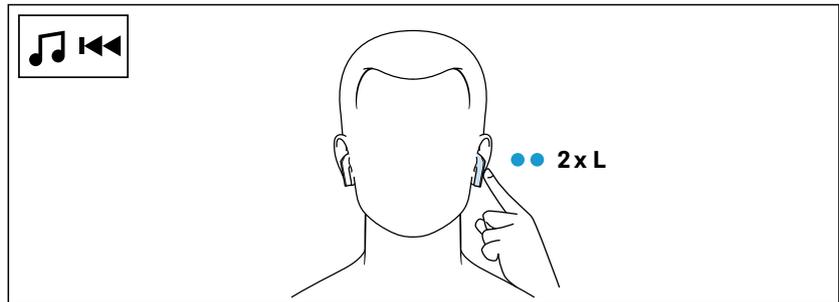
- ▷ 右または左のイヤホンのタッチコントロールパネルを 1 回タップします。



右または左のイヤホン	機能
	1 回タップ  楽曲を再生または停止します

前のトラックの再生

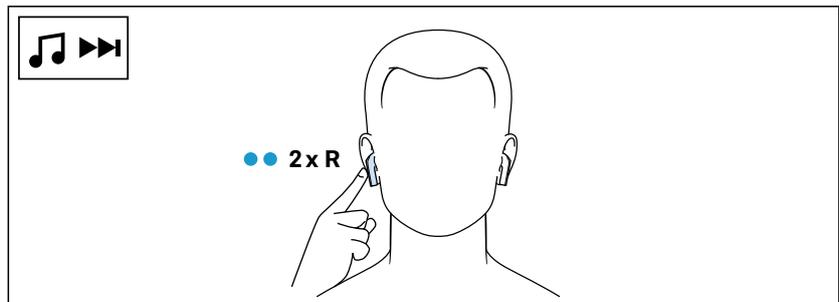
▷ 左イヤホンのタッチコントロールパネルを2回タップします。



左のイヤホン		機能
	2回タップ ● ●	プレイリストの前のトラックを再生します

次のトラックの再生

▷ 右イヤホンのタッチコントロールパネルを2回タップします。

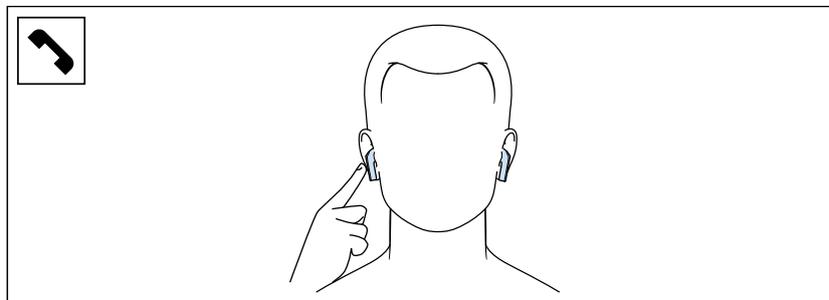


右のイヤホン		機能
	2回タップ ● ●	プレイリストの次のトラックを再生します

イヤホンを使用して通話する

通話機能は、イヤホンと Bluetooth デバイスが接続されている場合のみ使用できます。一部のスマートフォンおよび電話アプリ（WhatsApp、MS Teams、WeChat など）は、すべての通話コントロール機能に対応していない場合があります。

通話中、**右および / または左のイヤホン**で通話機能を操作できます。



通話する

- ▷ ご希望の電話番号をダイヤルします。
Bluetooth デバイスが自動的に通話をイヤホンに転送しない場合は、デバイスの出力デバイスとして「ACCENTUM Open」を選択してください（必要に応じてデバイスの取扱説明書を参照してください）。

通話の応答 / 拒否 / 終了

イヤホンが Bluetooth デバイ스에接続されており、着信があった場合、イヤホンから着信音が聞こえます。

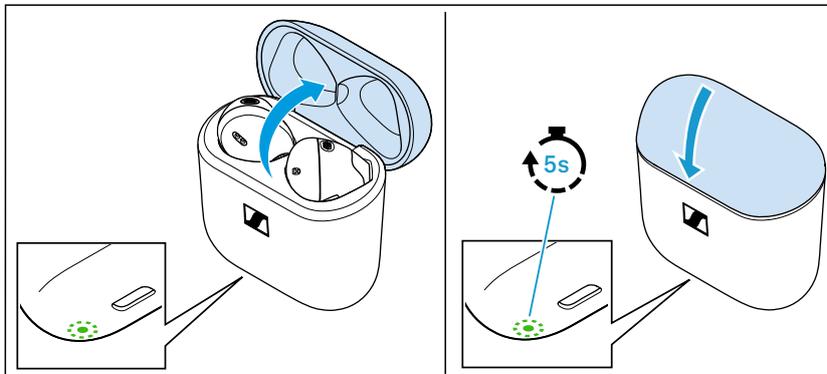
音楽を再生しているときに着信があると、通話を終了するまで音楽は一時停止されます。

右または左のイヤホン	機能
	1 回タップ ● 通話に応答します
	1 回タップ ● 通話中に着信通話に出て最初の通話を終了します
	2 回タップ ● ● 通話を終了します
	2 回タップ ● ● 通話を拒否します
	2 回タップ ● ● 着信を拒否して現在の通話を続けます

バッテリー充電状態の表示

イヤホンが Bluetooth デバイスに接続されている場合、バッテリーの充電状態をデバイスの画面に表示することができます（使用するデバイスとオペレーティングシステムによって異なります）。

充電ケースを使用した充電状態の表示



充電ケースに USB ケーブルが接続されていない場合：

- ▷ 充電ケースの蓋を開けます。
充電ケースの LED ディスプレイにバッテリーの充電状態が表示されます。

充電ケースの蓋を閉めると、LED ディスプレイは 5 秒後に消えます。

LED		充電ケース（イヤホンを装着した状態）	充電ケース（イヤホンを装着していない状態）
	緑色に点灯	イヤホンは完全に充電され、充電ケースは 50% 以上充電されています。	充電ケースは 50% 以上充電されています。
	黄色に点滅	イヤホンは充電ケースの充電式バッテリーで充電されています。	-
	黄色に点灯	イヤホンは完全に充電され、充電ケースは 50% 以下充電されています。	充電ケースは 50% 以下充電されています。
	赤色に点灯	イヤホンと充電ケースの充電式バッテリーがほとんど空です。	充電ケースの充電式バッテリーはほとんど空です。
	赤く点滅	少なくとも 1 つのイヤホンに充電エラー / バッテリーエラー (see page 25) があります。	充電ケースに充電エラー / バッテリーエラー (see page 25) があります。

充電ケースにイヤホンを保管または持ち運ぶ

注意

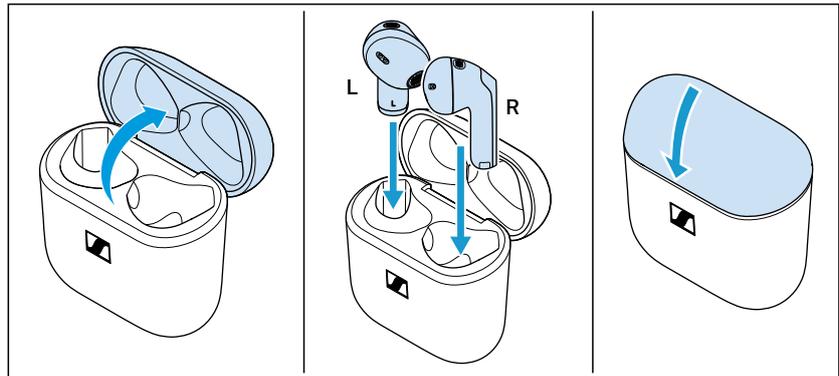
湿気や汚れは、充電ケースの電子部品やイヤホンを損傷する可能性があります！

湿気や汚れが充電ケース内に入ると、その機能が損なわれることがあります。

- ▷ イヤホンが濡れていたり汚れているときは、充電ケースに入れな
いでください。

未使用時や持ち運び時にイヤホンが損傷しないよう、充電ケースにイヤホンを収納します。イヤホンは充電ケースで自動的に充電されるため、常にバッテリー残量をフルに使用できます。

- ▷ わずかな磁気の抵抗に打ち勝って充電ケースを開けます。
- ▷ 左のイヤホンを左の充電コンパートメントに、右のイヤホンを右の充電コンパートメントに装着します。
イヤホンはマグネットで充電コンパートメントに引き込まれます。
- ▷ 充電ケースの蓋を閉じます。



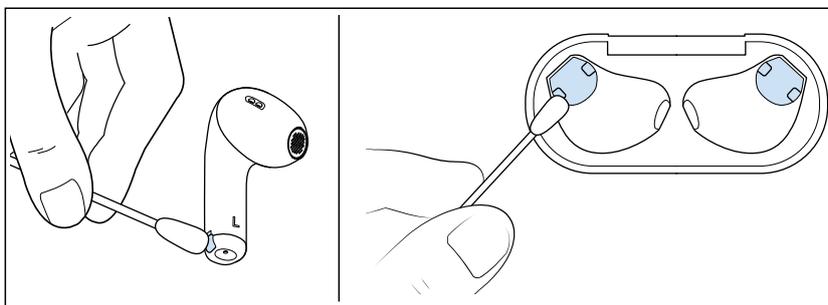
イヤホン / 充電ケースのお手入れとメンテナンス

注意

液体を使うと、製品の電子部品が損傷することがあります！

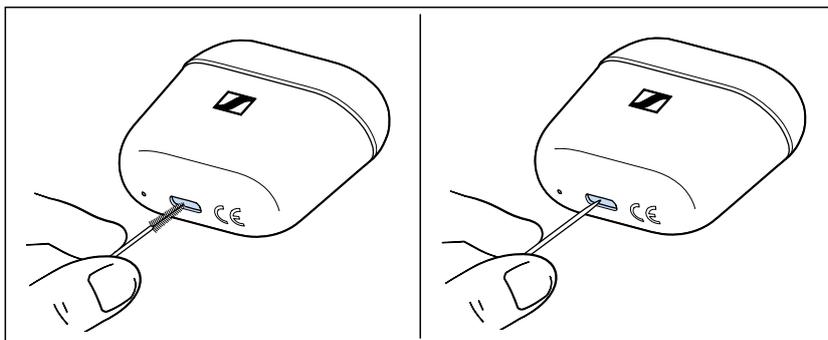
液体が製品の筐体内に入って、電子部品がショートし損傷する原因になることがあります。

- ▷ 製品に液体を近づけないでください。
 - ▷ 溶剤や洗剤は使わないでください。
-
- ▷ 充電ケースを拭く場合は、柔らかく乾いた布を使用してください。
 - ▷ 少し湿らせた布でイヤホンを清掃します。
 - ▷ イヤホンおよび充電ケースの充電接点を綿棒などで時々清掃します。



充電ケースのUSBソケットにたまったほこりや糸くずなどの汚れを取り除きます。

- ▷ ソケットの開口部から細いもの（つまようじや歯間ブラシなど）を慎重に通してください。



イヤホンが濡れている場合：

- ▷ 乾いた布でイヤホンを拭きます。必要に応じて、イヤホンを室温で約12時間乾燥させます。

内蔵充電式バッテリーの情報

Sonova Consumer Hearing は、充電式バッテリーが製品購入時に最適なパフォーマンスを提供することを確認し、保証します。購入時あるいは保証期間中に、充電式バッテリーに明らかな欠陥があると疑われる場合、または充電エラー / バッテリーエラー (see page 8) が表示された場合は、製品の使用を停止し、電源システムから取り外して、Sonova Consumer Hearing パートナーに連絡してください。Sonova Consumer Hearing パートナーが、お客様と共に修理 / 交換を手配します。

リクエストされない限り、欠陥のあるバッテリーのある製品をディーラーや Sonova Consumer Hearing パートナーに返品しないでください。お住まいの国のパートナーは、以下で検索してください。

www.sennheiser-hearing.com/service-support。

寿命終了時には、内蔵充電式バッテリーのある製品は、通常のご家庭ごみとは別に廃棄する必要があります。詳細はこちらで確認してください。see page 31。

よくある質問 / 問題が発生した場合

...

問題が発生した場合は、問題が解決してイヤホンを再度使用できるようになるまで、次の順序で操作を続行します。

1. イヤホンを充電ケースに装着し、蓋を閉めます。10 秒以上待ちます (see page 27)。
2. イヤホンを工場出荷時のデフォルト設定にリセットします (see page 28)。
3. よくある質問のリストを確認して、問題の解決策があるかどうかを確認します (see page 26)。
4. Sonova Consumer Hearing のパートナーに連絡し、問題を解決してください (see page 26)。

現在のよくある質問 (FAQ) のリスト



ACCENTUM Open 製品ページを以下のサイトでご覧ください

www.sennheiser-hearing.com

よくある質問 (FAQ) と提案された解決方法が掲載されています。

ご質問に対する回答がない、あるいは問題が解決しないのですか？

よくある質問セクションに記載されていない問題が発生した場合、または上記の解決策で問題が解決できない場合は、サポートについて Sonova Consumer Hearing 代理店までお問い合わせください。

お住まいの国のパートナーは、以下で検索してください

www.sennheiser-hearing.com/service-support

Bluetooth 送信範囲を出た場合

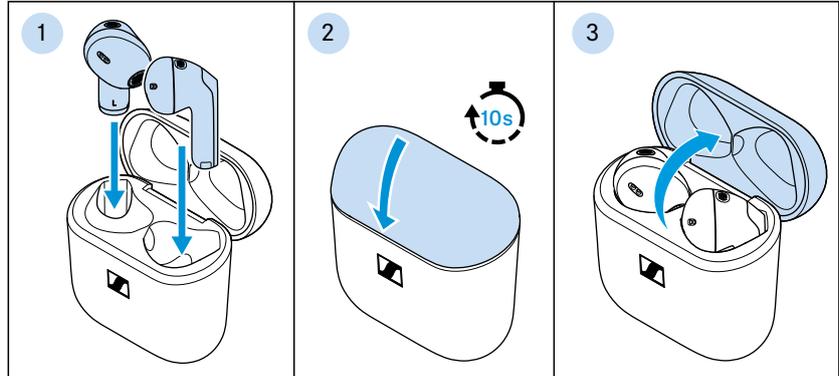
ワイヤレス通話およびストリーミングは、ご使用のスマートフォンの Bluetooth 送信範囲でのみ行えます。送信範囲は、壁の厚みや構成物など環境条件に大きく左右されます。障害物のない見通し線の場合、ほとんどのスマートフォンや Bluetooth デバイスの送信範囲は最大 10 m です。

ユーザー、そしてイヤホンが Bluetooth デバイスの Bluetooth 送信範囲を出た場合、接続が完全に切れるまで音質はどんどん劣化していきます。この場合、2つの信号音の下降音列が聞こえます。すぐにデバイスの Bluetooth 送信範囲に再接続した場合、接続は自動的に再確立され、2つの信号音の上昇音列が聞こえます。そうでない場合は、片方のイヤホンのタッチコントロールパネルを 1 回タップしてください。

イヤホンのリセット

イヤホンの機能に支障がある場合は、リセットを実行してください。
ペアリング設定などの個別設定は削除されません。

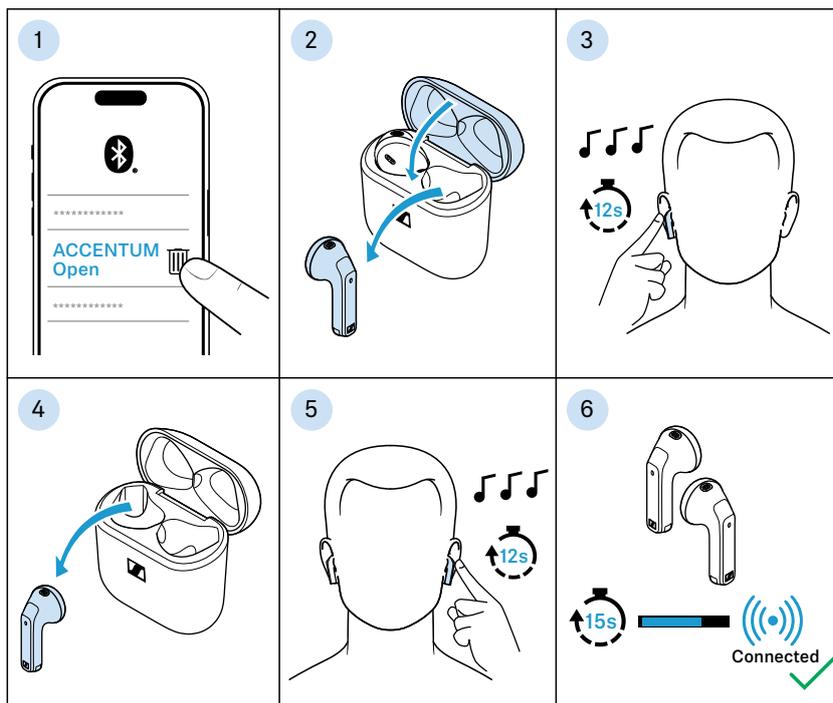
1. イヤホンを充電ケースに装着します。
2. 充電ケースの蓋を閉め、10 秒以上待ちます。
3. もう一度蓋を開けます。
イヤホンが再起動（リセット）されます。



イヤホンを工場出荷時のデフォルト設定にリセット

イヤホンに発生した障害がリセット (see page 27) で改善されない場合は、以下の手順に従ってファクトリーリセットを行い、イヤホンを工場出荷時の初期設定にリセットしてください。ファクトリーリセットでは全ペアリング設定およびその他全ての設定が削除されます。

1. Bluetooth デバイスとイヤホン間の既存の接続をすべて切断します。例えば、お使いのデバイスで見つかった Bluetooth デバイスのリストから「ACCENTUM Open」を削除します。
 2. 充電ケースから片方のイヤホンを取り出し、耳に装着して充電ケースの蓋を閉じます。2つ目のイヤホンは充電ケースに入れたままにします。
 3. 充電ケースに入っていない方のイヤホンのタッチコントロールパネルを 12 秒間タップしたままにします。
3つの信号音の音列が聞こえます。
 4. 2つ目のイヤホンを充電ケースから取り出し、耳に装着します。
 5. 2番目のイヤホンのタッチコントロールパネルを 12 秒間タップしたままにします。
3つの信号音の音列が聞こえます。
 6. イヤホンを耳から外し、できるだけ近くに置きます。
イヤホンは 15 秒以内に相互に接続されます。
イヤホンは工場出荷時の設定に正常にリセットされ、ペアリングされます。
- ▷ イヤホンを Bluetooth デバイスと再度ペアリングします (see page 16)。



仕様

ACCENTUM Open

型番：OTW1、OTW1 R、OTW1 L、OTW1 C

装着スタイル	True Wireless ステレオイヤホン
イヤークップリング	インコンチャ
周波数特性	25 Hz ~ 15 kHz
トランスデューサーの原理	動的
トランスデューサーのサイズ	11 mm
音圧レベル (SPL)	109 dB (1 kHz/1 mW)
THD (1 kHz、94 dB SPL)	0.08% 未満 (1 kHz/94 dB)
ノイズキャンセリング	なし
マイクの原理	MEMS
マイク周波数特性	100 Hz ~ 10 kHz
マイクピックアップパターン (スピーチ)	イヤホンあたり 2 マイク ノイズ除去用ビームフォーミングアレイ
電源	<p>内蔵リチウム充電式 バッテリー：</p> <p>イヤホン (R および L)： 3.85V⁼⁼⁼、35 ~ 36 mAh、最大 0.139 Wh。</p> <p>充電ケース： 3.7V⁼⁼⁼、380 ~ 400 mAh、最大 1.48 Wh。</p> <p>入力：</p> <p>イヤホン (R および L)： 5V⁼⁼⁼、最大 100 mA</p> <p>充電ケース：5V⁼⁼⁼、最大 500 mA</p> <p>出力：</p> <p>イヤホン (R および L)：なし</p> <p>充電ケース： 5V⁼⁼⁼、最大 100 mA x 2 (R および L)</p>
充電ケースによる充電方法	USB C ソケットによる USB 充電： 5V ⁼⁼⁼ 、500 mA
動作時間	<p>イヤホン充電式バッテリーで 6.5 時間</p> <p>充電ケースの充電式バッテリーで 21.5 時間</p> <p>(テスト条件：1 m 以内のスマートフォン、Bluetooth AAC コーデック、音量レベル 50%)</p>
充電式バッテリーの充電時間	<p>完全充電で約 1 時間</p> <p>1.5 時間の音楽再生で約 10 分</p> <p>(周囲温度が 15°C 未満または 30°C 以上の場合は、充電時間が長くなる)</p>
温度範囲	<p>動作時：0 ~ +40°C</p> <p>充電：+5 ~ +35°C</p> <p>保管時：-20°C ~ +60°C</p>

相対湿度	動作時：10～80%、結露しないこと 保管時：10～90%
磁界強度	イヤホン：60 mT 充電ケース：47 mT
保護等級	イヤホン：防滴仕様（IPx4）
重量	イヤホン：それぞれが約 4.35 g 充電ケース：約 29.3 g イヤホン、充電ケースの両方：約 38 g
寸法	イヤホン：約 18.27 x 33.34 x 19.38 mm（幅 x 高さ x 奥行） 充電ケース：51.77 x 50.18 x 25.36 mm （幅 x 高さ x 奥行）
センサー	インイヤースセンサー、静電容量式タッチセンサー

Bluetooth

バージョン	Bluetooth 5.3 認証、クラス 1
伝送周波数	2,402 MHz～2,480 MHz
変調	GFSK、 $\pi/4$ DQPSK、8DPSK
プロファイル	AVRCP、A2DP、HFP
出力電力	10 mW（最大）
Codec	AAC、SBC
デバイス名	ACCENTUM Open
アクティブな接続数	2
必要なアプリ	コンパニオンアプリなし

製造者宣言

保証

北米、中南米およびカリブ海地域、アジア太平洋地域では、Sonova Consumer Hearing GmbH は本製品に 12 か月間の保証を提供しています。

欧州および中東地域では、Sonova Consumer Hearing GmbH は本製品に 24 か月の保証を提供します。

現在の保証条件については、当社の Web サイト (www.sennheiser-hearing.com/warranty) にアクセスするか、Sonova Consumer Hearing パートナーにお問い合わせください。

準拠する要件

- 一般製品安全規則 (EU) 2023/988
- 国固有の要件に従って音圧限度に対応します。

欧州連合適合宣言書



- バッテリー規制 (EU) 2023/1542
- RoHS 指令 (危険物質に関する制限令) (2011/65/EU)

ここに、Sonova Consumer Hearing GmbH は、無線機器タイプ OTW1 (OTW1 R, OTW1 L, OTW1 C) が指令 2014/53/EU に準拠していることを宣言します。

EU 適合宣言書の全文 (英語) は、以下の Web サイトアドレスよりご確認ください：

www.sennheiser-hearing.com/download

英国適合宣言書



- RoHS 規制 (2012)
- 無線機器規則 (2017)

廃棄の際の注意事項



- 欧州連合：WEEE (廃電気・電子製品) 指令 (2012/19/EU)
- 欧州連合：バッテリー指令 (2006/66/EC & 2013/56/EU)
- 英国：WEEE 規制 (2013)
- 英国：バッテリー規制 (2015)

製品、バッテリー / 充電式バッテリー (該当する場合) および / もしくは梱包材に付けられている車輪付き大型ゴミ箱にバツが付いた記号は、これらの製品を通常のごみとして廃棄してはならず、製品寿命後に分別して廃棄する必要があることを示しています。梱包材の廃棄については、お客様の国で適用される廃棄物分別に関する法的規制を遵守してください。梱包材を不適切に廃棄した場合、健康や環境に悪影響を及ぼす可能性があります。

廃電気・電子機器、バッテリー / 充電式バッテリー (該当する場合)、および梱包材の個別の収集は、再利用とリサイクリングを促進し、これらの製品に含まれる有害物質によって引き起こされる可能性のある悪影響を防ぐために利用されます。電気・電子機器やバッテリー / 充電式バッテリーを寿命終了時にリサイクルし、含まれるリサイクルできる素材を使用可能にし、環境をゴミで汚すことを防止してください。

バッテリー / 充電式バッテリーを破損せずに取り外せる場合は、別途処分する必要があります（バッテリー / 充電式バッテリーの安全な取り外しについては、製品の取扱説明書を参照してください）。リチウムを含むバッテリー / 充電式バッテリーは、火災のリスクなど、特別なリスクがあるため、特別な注意を払って取り扱ってください。コインバッテリーの場合は飲み込まれるリスクもあります。長寿命バッテリーまたは充電式バッテリーを使用することにより、できるだけバッテリー廃棄物が発生しないようにしてください。

これらの製品のリサイクルに関する詳しい情報は、市町村、市町村の収集場所、または Sonova Consumer Hearing パートナーから入手できます。また、引き取りを請け負っている代理店に電気または電子機器を返却することもできます。つまり、分別に協力することで環境や公衆衛生に、大きく貢献することとなります。これは重要です。

商標

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Sonova Consumer Hearing GmbH によるこれらのマークの使用はライセンス許諾を受けて行われます。

ユーザードキュメントで言及しているその他の製品名および会社名は、それぞれの所有者に帰属する商標または登録商標です。